

みやけの風

第 149 号

平成15年(2003年)11月8日(土)発行
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター
 発行責任者：上原 泰男
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階
 東京ボランティア・市民活動センター 気付
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

いよいよ、衆議院選挙です。思い起こせば、今回の三宅島噴火災害で最初の避難勧告が出た2000年6月26日は、前回の衆議院選挙投票日の翌日でした。NHKで選挙後の党首討論を行っている最中、「三宅島まもなく噴火」の字幕とともに番組が三宅島噴火情報に切り替わったことを昨日のこのように覚えています。

災害や自分達のことだけでなく、広く世界に眼を向けて投票したいと思います。たいへんなのは三宅島の人達ばかりなのではないし、この国の進む道を決める選挙なのですから。

みんなの声

ファインダーから覗いた避難生活

この避難生活中、思い起こすたび、何度も後悔することがあります。どうしても島のあちこちを見て歩かなかったのだろうか、写真に残しておかなかったのだろうか、と。目に焼き付く光景と言うのは長かったり短かったりする人生の中で、そう多くはないように思います。ましてや変わらないと信じていた風景を、失った後で思い描くことは難しいことです。

この長い噴火活動の中で雄山の風景は一変してしまいました。火山の厳しさと豊かさが同居した、あの雄山山頂の不思議な風景にもう触れることが出来ないことを、とても残念に思います。そしてカメラを向けなかったことをひたすら後悔しているのです。

私が初めてカメラを手にしたのは噴火のひと月前のことでした。カメラや写真の知識を殆ど持っていなかったせいもあり、目の前の風景を記録することにあまり執着心を持っていませんでした。それをのちに後悔することになることを、そのとき想像しなかったとしても無理はない、と自分を慰めます。

写真は、目に焼き付かないような、何気ない日々の風景や光景を保存してくれます。このことを実感させてくれたのがこの避難生活だったことは、とても皮肉に感じます。三宅島げんき農場で働く機会を頂き、この約2年間で撮影した枚数は1万4千枚を越えました。何かにつけシャッターを押し続けているのは、噴火で痛々しい姿になる前

の三宅島を記録しておかなかった後悔が原動力になっています。

噴火直前に購入したカメラはげんき農場専用となり、今手元には2台目のカメラがあります。頼りない私の目と記憶の代わりに、これからもファインダーを覗き続けるつもりです。 (武蔵村山市 築穴 律男)

望郷の詩を見て下さい

五木ひろしさんの歌う「望郷の詩」が6月に発売されました。NHKの三宅島コーナーでご覧になった方もいるかと思いますが...。実はふれあい集会で踊るんです!

避難中の良い思い出の一つになればと、お世話になっている住宅にお住まいの日本舞踊の先生に振り付けをしていただき、7月から約4ヶ月練習を重ねてきました。本格的な踊りは初めてで、手や足の動かし方、扇の扱い方、目線と何もかもが難しく、とっても苦労しました。

最初は「思い出作りに...」と思って始めたのですが、11月24日にふれあい集会があると知り、このすてきな踊りをみんなに見て欲しいという欲が出てきました。

9月の住宅のおまつりで初めて披露させて頂いたのですが、今度は知っている人たちが沢山いる中で踊るので、今から緊張しています。また、地元自治会役員の方々が手作りで、ステージのバックに張る幕を作ってくれているそうなので、楽しみと同時に大変心強い応援だな～と感謝しています。もう少しで本番です。一生懸命踊りますので、皆さん是非楽しみにしてして下さい。

(江戸川区 島民有志)

第7回 三宅島島民ふれあい集会

2003年11月24日(月・振替休日) 10:30~15:30
港区立芝浦小学校・幼稚園

実行委員会では、島民の方々からの意見を取り入れ、集会においでくださる一人でも多くの方に、楽しんでいただける集會にしようと頑張っています。

前回好評だった地区毎の目印も、引き続き会場内に設置します。ご近所の方との待ち合わせに、どうぞご利用ください。また、仮設トイレも設置しました。

また、すっかり定着した『島民作品展』会場では、各地で高齢者の方の憩いの場所となっている『三宅村高齢者支援センター』による手芸体験や、『島民発表会』も開かれます。どうぞみなさま、お楽しみに!

ステージイベント

10:30~12:40

神着木遣太鼓・伊ヶ谷獅子舞
三宅島災害・東京ボランティア支援センターからの応援メッセージ
東京都・三宅村からのメッセージ
島民発表会 / フラダンス・日本舞踊・三宅島ふるさとバンド

体育館プログラム

13:00~13:50 / 14:00~15:30

新日本フィルメンバーによる
『Panasonic ふれあいコンサート』
島民合唱団『アカコッコ』
東京都より 三宅村より
火山噴火予知連絡会より

島民作品展

幼稚園 1F ゆうぎ室
島民発表会 / 胡弓(予定)・大正琴
島民作品展
手芸体験コーナー(高齢者支援センター)

校庭および校舎内各コーナー

くさや&あしたば料理(島民有志)・おしるこ(三宅島会)・とん汁(三宅村商工会女性部)
・つみれ汁(三宅八潮の会)・おいしいもの(東京都司厨士協会)・ポップコーン・カレー ほか
ペンシルパルーン・折り紙・ゲームなど(三宅村立小学校) 三宅島への想い展(アカコッコ館)
法律税務総合相談(三宅島サポート法律家グループ) 警察相談(警視庁三宅島警察署)
健康保険・年金相談(三宅村・港社会保険事務所) 建更契約者相談(JA 島しょ三宅島支店)
竹とんぼ手作り体験(沖電気・国際竹とんぼ協会・森永エンゼル財団)
指圧(日本赤十字都支部) さをり織り体験(さをりひろば) ふれあいテント(都生協連)
三宅島火山灰プリント(三宅村観光協会)・三宅島化粧品(三宅ハート会)
三宅ガラスの販売(ダイエー)
ほか盛りだくさん

ふれあい集会 駐車場について

実行委員会事務局では、毎回、都内ですが、各団地ごとに『はとバス』を配車して、なるべくたくさんの方に、ご来場いただけるように努力して参りました。また、バスなどの集団での移動にさしつかえのある方々へは、個別の配車や付き添いの派遣など、一人でも多くの方に再会、交流、意見を交換する場を提供したいと思っております。

『いきたいけど、行くの大変なんだよね〜』とお悩みの方は、どうぞいちど事務局までご相談下さい。また、ご家族の送迎などのため、お車でご来場の方は、必ず、駐車場希望のご登録をおねがいします。前もって、ご登録いただいていない方は、駐車場へのご案内ができないことがあります。

日頃、三宅の仲間となかなか会えない方々が、一人でも多く秋の一日楽しむことができるよう皆様のご協力をお願いします。

三宅島島民ふれあい集会実行委員会事務局 03-3260-7573